

機構改革に伴い、新装なった市民相談室で、四月十二日から相談業務を始めましたが、これまでの六か月に市民が利用した状況は、各月ともおよそ四百五十件、九月末までの総数は二千六百六十一件と、おおいに利用されていることがわかります。

市民相談 月平均四百五十件 市政相談30・民事70%



市民相談室で行っている相談業務は、市政相談と心配ごと、法律、家事、交通事故、高齢者職業、家庭児童などの民事相談があります。

多い 民事相談

市民相談室へ相談に訪れる市民の約七〇％が民事相談で千九百六十五件。一月平均約三百三十件。民事の問題は、市役所の行政守備範囲ではありませんが、新潟市に限らず、全国各地の市民相談の場合も件数が多く、また増加傾向がみられます。たとえば、横浜の場合、昨年度中に受

け付けた民事相談は、一月平均千五百十五件となっており、夫婦関係、金銭問題、比較的多くなっています。刻な心配ごとを、こちらに

誘導チャイムを設置 市障害福祉課入口に 障害福祉課の障害者専用の入り口は、目の不自由な人のための「誘導チャイム」が取り付けられました。

秋のたねまき 菊の花が、各地で、開かれる頃となりました。良い作品を、たくさん見ることが、菊作り上達の第一歩ともいえます。

青年の船の会(宮本晴市)が、市園芸センターに「全国都道府県の木」などを五百本を寄贈しました。

新潟山友会

夜中じふと目がさめると、すい雨が屋根を叩いていた。ここから登らずには帰ることを考えながら再び眠りにつき、午前五時前に目を覚まし、七時すぎ小雨の中を出発。平坦な道が続く。最初の吊橋を渡り進んで行くと、二二番目の橋(V字型の鉄線橋)にきた。丸木一本と手摺にワイヤロープが

友情と連帯を求めて 深山 保(河渡丁)

これは、八月十四日から十七日まで朝日連峰(八十で)を行った時の記録の一部です。新潟山友会、新潟勤労者山岳会と東新潟山の会が本年六月に合併し、「自然に親しむ中で健全な心身を養い、友情と連帯を深める」新潟山友会の面々



「自然に親しむ中で健全な心身を養い、友情と連帯を深める」新潟山友会の面々

園芸センターに 樹木500本を寄贈

— 青年の船の会 —

青年の船の会(宮本晴市)が、市園芸センターに「全国都道府県の木」などを五百本を寄贈しました。同会は、総現府主催の青年の船事業(東南アジア、近東の船乗り外へ青年を派遣し、友情の輪を広げる)とともに、自己研さんをするための研修事業に参加した人たちが結成している会

で、去る九・十日、新潟市で大会を開いたのを記して樹木を寄贈した。樹木の中には、北は北海道のエンマツから、南は鹿児島県のオリーブ、さらに香川のオリーブ、徳島県のヤマモモなど、めずらしいものばかり。ぜひ一度ご覧ください。

ボランティア情報

【いずみ園】
10月13日に、障害児母子通園施設「いずみ園」が開設しました。絵本、玩具、ブランコ、すべり台、三輪車、リズム楽器、オルガン、レコードなど不用品にあられた品がありましたら、御寄付をお願いします。

【みずほ園】
11月7日みずほ園でバザーを開きますので物品寄付を受け付けています。連絡先はボランティア・ビューロー (☎29-5518)

市青年団指導者研修講座

～レクリエーションリーダー養成～
期日 11月12・19・21・26日 12月3・5・10日(7回)
会場 市青年の家
対象 市内勤労青年(80人)
申し込み 11月6日までに、はがきで住所、年齢、職業、連絡先電話番号を明記し、☎44-4828へ
内容 ゲーム指導の実際体験(実技)効果的なレクリエーションプログラムの作り方青年団体におけるレクリエーション指導者のあり方「楽しく長つづきするサークル活動をするためには」…パネル討議

質流れ品公売

公益質鋪の質流れ品を公売します。お気軽におでかけください。
期日 11月3日
会場 市立芳原保育園(沼垂東5丁目)
公売方法と時間 一般競争入札 午前9時半～正午
セリ売り 午後4時
公売品 ラジオ、テレビ、時計、指輪、衣類など 約400点

電話の加入権公売

日時 10月27日 午前10時～
会場 納税課(本庁4階)

家庭用電気器具修理サービス

日時 10月29日 午前10時～午後3時
会場 東北電力グリーンプラザ(上大川前5)
経費 実費修理サービス(工料は無料、部品代のみ実費)
器具を会場にお持ちください。